

## 第Ⅰ期・Ⅱ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

平成26年2月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(回転円板法)
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	25 m³/日
埋立地面積	42,900 m²	汚水調整池容量	1,200 m³
埋立地容量	391,955 m³	目標	BOD
技術管理者名	金澤亮	水質	S S
			60 mg/l

## 埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物(可燃・不燃混合)	345 t	141 m³
あわせ産廃 ばいじん(下水汚泥焼却)	0 t	0 m³
汚泥(下水汚泥、無機汚泥)	42 t	15 m³

第Ⅰ期・Ⅱ期埋立処分場残余容量(平成24年度末) 16,825 m³

## 堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日				
	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○				

点検結果 ○：異常なし ×：異常あり ●：改修済

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

## 地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH:- 大腸菌群数:個/cf<sup>3</sup>  
ダイオキシン類: pg-TEQ/L その他の項目: mg/L)

分析項目	放流水	地下水A	地下水B	分析項目	放流水	地下水A	地下水B
水素指数(PH)	7.5			シアノ化合物			
生物化学的酸素要求量(BOD)	2.7			ポリ塩化ビフェニル(PCB)			
浮遊物質(SS)	2.9			トリクロロエチレン			
大腸菌群数	81			テトラクロロエチレン			
n-ヘキサン抽出物質(鉱油類)				ジクロロメタン			
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)				四塩化炭素			
フェノール類				1,2-ジクロロエタン			
銅				1,1-ジクロロエチレン			
亜鉛				シス-1,2-ジクロロエチレン			
溶解性鉄				1,2-ジクロロエチレン			
溶解性マンガン				1,1,1-トリクロロエタン			
クロム				1,1,2-トリクロロエタン			
ホウ素及びその化合物				1,3-ジクロロプロペン			
フッ素及びその化合物				チウラム			
窒素	18.2			シマジン			
隣	0.1			チオベンカルブ			
アルキル水銀化合物				ベンゼン			
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物				セレン及びその化合物			
カドミウム及びその化合物				1,4-ジオキサン			
鉛及びその化合物				塩化ビニルモノマー			
有機燐化合物				ダイオキシン類			
六価クロム化合物				塩素イオン			
砒素及びその化合物				電気伝導率		湯水	171.5

備考1) 放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2) 地下水Aは第Ⅱ期埋立地Bルート側、地下水Bは第Ⅰ期埋立地側の設置井戸より採水。 採水日 平成26年2月28日

◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

## 第Ⅲ期一般廃棄物最終処分場維持管理記録票

平成26年2月

設置主体名	美幌町	汚水処理方式	生物処理(接触曝気法)
施設名	美幌町廃棄物処理場	汚水処理能力	30 m³/日
埋立地面積	16,240 m²	汚水調整槽容量	2,877.4 m³
埋立地容量	97,000 m³	目標	BOD
技術管理者名	金澤亮	水質	S S
			30 mg/l

## 埋め立てた廃棄物の種類及び数量

一般廃棄物(可燃・不燃混合)	O t	O m³
あわせ産廃 ばいじん(下水汚泥焼却)	O t	O m³
汚泥(下水汚泥、無機汚泥)	O t	O m³

第Ⅲ期埋立処分場残余容量(平成24年度末) 96,085 m³

## 堰堤、遮水工、調整池、集水配管等の防凍、侵入防止柵、立札及び浸出液処理設備点検状況

1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日				
	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○				

点検結果 ○：異常なし ×：異常あり ●：改修済

## ◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等

2/5~2/12 PH調整加温槽 加温装置交換修繕

2/13~ 脱窒槽 水中攪拌装置修繕

## 地下水及び放流水の水質測定結果

(単位 / PH:- 大腸菌群数:個/cf<sup>3</sup>  
ダイオキシン類: pg-TEQ/L その他の項目: mg/L)

分析項目	放流水	地下水A	地下水B	分析項目	放流水	地下水A	地下水B
水素指数(PH)				シアン化合物			
生物化学的酸素要求量(BOD)				ポリ塩化ビフェニル(PCB)			
浮遊物質(SS)				トリクロロエチレン			
大腸菌群数				テトラクロロエチレン			
n-ヘキサン抽出物質(鉱油類)				ジクロロメタン			
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂類)				四塩化炭素			
フェノール類				1,2-ジクロロエタン			
銅				1,1-ジクロロエチレン			
亜鉛				シス-1,2-ジクロロエチレン			
溶解性鉄				1,2-ジクロロエチレン			
溶解性マンガン				1,1,1-トリクロロエタン			
クロム				1,1,2-トリクロロエタン			
ホウ素及びその化合物				1,3-ジクロロプロペン			
フッ素及びその化合物				チウラム			
窒素				シマジン			
隣				チオベンカルブ			
アルキル水銀化合物				ベンゼン			
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物				セレン及びその化合物			
カドミウム及びその化合物				1,4-ジオキサン			
鉛及びその化合物				塩化ビニルモノマー			
有機燐化合物				ダイオキシン類			
六価クロム化合物				塩素イオン			
砒素及びその化合物				電気伝導率	8.16	13.4	

備考1) 放流水の水質測定結果において、複数回実施している項目は月間平均値を記載。

備考2) 地下水Aは第Ⅲ期埋立地上流側、地下水Bは第Ⅲ期埋立地下流側の設置井戸より採水。 採水日 平成26年2月28日

## ◎その他特記及び異常時に措置を講じた年月日及び内容等